（For School teacher）

Form 5

2010（平成 22）年 11 月 20 日

サイエンス・ダイアログ事業　実施報告書

1. 参加機関（学校名）・担当者：　筑波大学附属駒場中学校　高等学校副校長　宮崎　章

2. 参加研究者：　Dr.　Jean-Michel Fustin

3. 実施日時：　2010（平成 22）年 11 月　20 日　（土）　　10:30　～12:00

4. 参加生徒：　中学3　年生　23 人
　　備考：　中学 3 年テーマ学習　「Science　in　English」 を選択した生徒
　　担当教員 2 名

5. 講演題目：（英文）　the Biological Clock
　　（和文）　体内時計

6. 講演概要：

自己紹介、出身のベルギーの詳しい紹介を行ったのち、本題の「Biological Clock」について、PPT を使って説明。日本語、英語両方をまじえ、精力的に講演をいただいた。後半は、生徒からの英語での質問にいろいろと答えてもらった。

7. 使用言語：　英語・日本語

8. 講演形式：

（1）講演時間　60　分　　質疑応答時間　30　分

（2）講演方法　（例：プロジェクター使用による講演、プレ実験など）
　　サイエンスアゴラ 2010 での A47「サイエンス・ダイアログ　世界の研究者が語る科学の世界」（日本科学未来館7階会議室1）でのパワーポイントを使った講義・ダイアログ

（3）通訳　（例：受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明）
　　講師ご本人が日本語も堪能で、日本語・英語両方を使っての講義であった
　　協力者　職・氏名

（4）事前学習時使用教材（事前学習を行った場合のみ）

9. 支給経費：　　□交通費　　□宿泊費　　□謝金

10. その他特筆すべき事項：
　　日本学術振興会の企画によるサイエンスアゴラ 2010 のプログラムの一つであった